

理容師・美容師の方へ

アタマジラミを見つけたら お客様には適切なアドバイスを！

こどもに多く見られます

近年全国的に、子どもの頭髪にアタマジラミの寄生が多く見られます。

このため、お店を利用者するお客様(主に子ども)の頭髪に、アタマジラミの寄生が見られることがあると思いますので、頭髪を扱うプロとして正しい認識と対応をお願いいたします。

● 成虫 2～3mm くらいが多い



● 幼虫 小さいのは 1mm くらい



● 卵 0.5mm くらいに見える



正しい情報の提供にご協力ください

- 不潔だから発生するというのは間違いです。清潔・不潔に関係なくうつって寄生します。
- 病気の媒介には関与しません。

アタマジラミはコロモジラミとそっくりですが、コロモジラミのように発疹チフスや塹壕熱などの病気を媒介した報告例がありませんのでご安心ください。

- 「不潔だ」などの間違った情報から差別やいじめにつながる例が見られます。

※本文の無断改変使用を禁じます。
※全文のコピー使用及び写真のみの使用自由です。
※引用する場合はクレジットを付けてください。
※当パンフレットは営業・販売目的での使用を禁じます。
※当パンフレットを多数印刷して配布する場合はご一報ください。目的により右記のスペースが利用できます。

2008 改訂版

豊島区池袋保健所 生活衛生課 としま

シラミというと、かつてのコロモジラミのイメージから不潔の代名詞のように受けとられがちですが、我が国の今日の子ども達に見られるアタマジラミは、不潔・清潔とは無関係でうつったり・寄生していますのでご注意ください。

アタマジラミに寄生されると痒み等がでてきますが、痒みの程度には個人差があり、あまり痒がらない子がいます。また、寄生最初の初期の頃は痒くありませんので、痒くなくても寄生していることがあります。詳しくは【痒みがなくても寄生している場合がある】を参照してください。

アタマジラミの生態

- 成虫・幼虫とも吸血する
- 雄・雌とも吸血する
- 吸血は一日に数回行う
- 成虫は、卵を一生の間に約 100 個・1 日に約 5～6 個づつ頭髪に産み付けます
- 成虫は約 1～1.5 ヶ月くらい生きる
- 吸血しないと通常 2～3 日程度で死ぬ

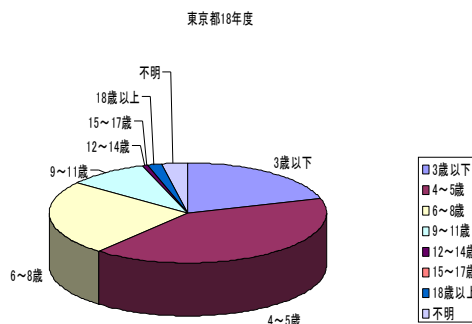
0才～11才の子ども達に多い(相談の9割以上)

東京都 18 年度のアタマジラミ相談数を年齢別で見ると、相談の約 95% を 0 才～11 才が占めています。つまり保育園や小学校の児童に寄生が多く見られます。

中学生頃になると生活スタイルが変わり、自分専用のクシやブラシを使い、洗髪やドライヤーなども丁寧に行なうようになります。

さらに、集団で昼寝することや、髪と髪が触れ合うほど寄りそって遊ぶことも少なくなるので寄生が極端に減少します。

また、大人では、パーマや、様々なヘアケア製品を頻繁に使いながら髪の手入れを入念に行うことも寄生率を下げる一因として考えられます。



子ども達に寄生が多い理由

子ども達は、髪が触れあうほど、身体を寄せ合って遊ぶことが多いので、大人より、うつりやすいと考えられます。また、兄弟どうして髪を洗ったり、自分で洗いはじめる頃は洗髪が不十分で増やしてしまうことがあります。一般的には次のようなことでうつって寄生します。

- 寄り添って遊ぶ(ゲームやお絵描きで寄り添う)
- 保育園や学童保育での集団昼寝
- ブラシやクシ等を共用する
- マフラーや帽子を共用する など

アタマジラミの見つけ方

アタマジラミは、髪の間をかなり早く動き逃げるので、寄生が少ない場合は見つけるのが困難です。寄生しているか・いないかを見分ける簡単な方法として、髪の上に産み付けられている卵を探します。卵は約 0.5 mm 程度に見えるので、一見ふけの様に見えますが、ルーペなどで見ると涙のしずくに似た形で、髪の上に産み付けられています。通常、卵の色は艶のある少し透けた乳白色をしています。古くなったり脱け殻などでは、透けた薄茶色などに見えます。卵が取れて基部だけが残るとヘアークラストと呼ばれる皮膚分泌物と似るので、よく見間違えられます。なお、寄生しているか・いないかの判断は卵の有無で十分です。

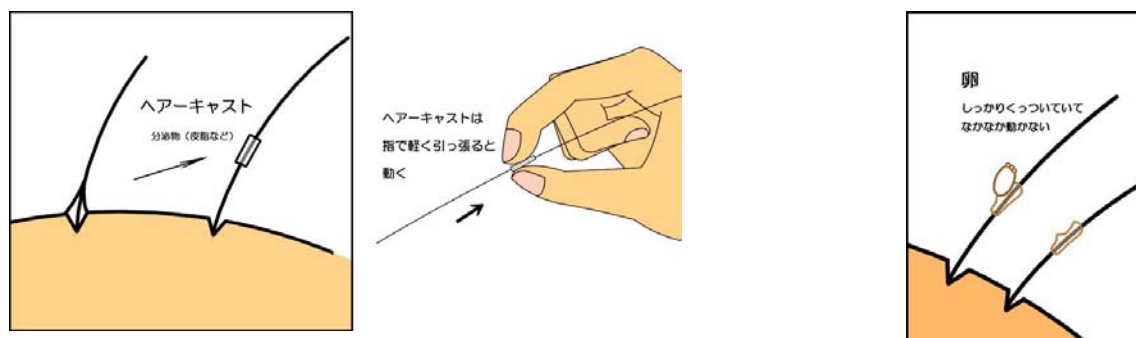
- 成虫や卵などを見つけても子どもの心を傷つけないよう配慮しましょう。
- 大声で叫ぶ・不潔なものを見るしぐさなどはしないようにしましょう。

痒みがなくても寄生している場合がある

アタマジラミは吸血する時に唾液を注入します。人にとって異物である唾液中のタンパク質(アレルゲン)が繰り返し注入されることにより、体の中でアレルゲンに反応するIgE抗体ができてきます。初めての寄生の最初の頃は、抗体が作り出されていないので吸血されても痒みなどの反応ができません。繰り返し吸血されることにより抗体ができてくるとアレルギー反応が起きて痒みなどの症状が出てきます。なお、痒み等の程度には個人差があります。

卵・ヘアーキャストの判別方法

※ 卵は耳の後ろや後頭部に多く見られます。



- ヘアーキャスト(皮膚分泌物等)は、指でつまんで引っ張ると簡単に動きます。
- シラミの卵は、セメント様物質で毛にしっかり産みつけられているので、引っ掛かる感じがあります。

アタマジラミが寄生しているお客様への対応

【アタマジラミ対応で注意しなければならないもの】

- 頭髮を触る手作業でうつることはありません。
 - アタマジラミが足からはい上がることはありません。
 - アタマジラミは、飛んだり跳ねたりしません。
- **ブラシ類・タオル類・ネックペーパー・枕カバー・カッティングクロス等**
作業は通常どおりでかまいません。当然のことですが「クシ・ブラシ類・タオル類・ネックペーパー・枕カバー・ケープ・カッティングクロス(刈り布)等」は、**ひとりごとに交換**してください。クシ・ブラシ類にはアタマジラミ成虫・幼虫が付着や挟まっている可能性が高いので、使用後に十分に洗ってください。特に最後に使用する毛払いブラシの取扱いにも注意してください。寄生している方に使ったブラシ等は、60℃を保ったお湯に5分以上浸けるか熱湯処理等で成虫・幼虫・卵まで駆除ができます。作業中に自分の長髪がお客様の髪に長く触れることはないと思いますが、心配な方は髪をアップにしましょう。
- **床の処置**
アタマジラミが床からはい上がってうつることはありません。髪の毛にしがみついて寄生していますので、カットで床に落ちた毛は、掃除することで処理が可能です。床に殺虫剤を撒布する必要はありません。アタマジラミは、羽や、ノミのような強力な足も持っていないので、飛んだり跳ねたりしません。
- お客様の頭髮にアタマジラミの寄生や卵と疑わしきもの(白いふけのようなもの)が付いていましたら、保健所や皮膚科などに相談するようご指導ください。なお、薬を使わずに専用の梳き櫛で駆除する方法があります(参考文献ホームページをご参照ください)。

お客様へのアドバイス(予防と駆除)

お客様(子どもの保護者の方など)との会話の中で「学校で流行っている」などの話がありましたら、お客様へ適切なアドバイスをお願いいたします。アドバイスとして・・・◆子どもとのスキンシップを兼ね、まめに頭髪の観察を行う◆卵らしきものを見つけたら、早めに取り除いて頭を良く洗ってあげる◇姉妹や友達でクシやブラシ・帽子・マフラーなどの貸し借り・共用をしない◆髪の長い女子等は髪と髪が触れにくいように、髪を束ねる◆髪を洗いやすくするため、髪を短くする。などが考えられます。子どもの人数が多い場合は保護者による処置が大変な場合がありますので、子どもの髪を短くして保護者の負担を減らのもよい方法です。なお、七五三等を控えて髪を長くしている場合は薦めないほうがよいと思われます。

アタマジラミの駆除方法や、薬剤過敏症の子ども・薬(スミスリン)が効かない抵抗性のアタマジラミについての駆除方法は、下記の参考文献をご覧ください。

アタマジラミとケジラミは別モノ (どんなシラミが人に付くのか)

アタマジラミとケジラミは別モノです。混同しないようにしましょう。人に付くシラミは次の三つです。

- アタマジラミ(頭髪に寄生する・子どもに多く見られる) 本文参照
- ケジラミ(主に陰毛等に寄生する・大人に見られる)

ケジラミは主に人の陰毛に寄生して吸血します。毛深い人では胸毛まで見られます。このことから主に大人に寄生が見られます。まれに、子どもの眉毛や、まつげ、頭髪に寄生する例が見られますが、極めてまれです。

感染(寄生)は性行為や、感染(寄生)者が使用した寝具類、トイレの便座カバーなどを介してうつることがあります。

ケジラミは写真のようにアタマジラミとは形態が全く異なりますので、アタマジラミをケジラミと言わないようにしましょう。

- コロモジラミ(主に着ている衣類に寄生する・衛生的生活環境が得られない一部の人に見られる)

コロモジラミは主に人の下着などの衣類に寄生して吸血します。見た目にはアタマジラミと形や大きさがそっくりですが、コロモジラミは発疹チフスや塹壕熱などの感染症を媒介する力をもっていますので、アタマジラミと混同してはいけません。コロモジラミ症は、衛生的環境が得られない人、つまり衣類を洗濯しない方や、できない路上生活者などに見られます。子どもの頭髪には寄生しませんので、アタマジラミと混同しないようにしましょう。



成虫約1～2mm



成虫約2～4mm

動物に寄生するシラミは人に付かない

ペットなどの動物(犬・猫・鳥等)に付くシラミは、人には寄生しません。

参考文献

- ・豊島区池袋保健所資料(アタマジラミ正しい知識で子どもと対応しましょう・アタマジラミ駆除方法の手引き)
- ・豊島区ホームページ>生活ガイド>くらしの衛生>くらしの中のねずみと虫>シラミ>アタマジラミ
- ・国立感染症研究所昆虫医科学部ホームページ(アタマジラミの殺虫剤抵抗性に関する参考資料)